

< 授 業 記 録 >

教師の発問・児童（生徒）の反応	学習の様子
<p>1 前時までの学習を振り返り、本時のめあてをつかむ。 (14:10)</p> <p>T: この写真はどこでしょう。 (既習のアジア諸国に関する写真を提示する)</p> <p>S: 中国 経済成長している。</p> <p>T: グラフを見て気付いたことは。</p> <p>S: 韓国 輸出額が伸びている。</p> <p>S: インドネシア 日本の車を作っている。</p> <p>S: インド ICT 関連企業が成長している。</p> <p>S: サウジアラビア 砂漠の中に発展した都市がある。</p> <p>T: 各アジアの発展を見てきたけど気付いたことは。</p> <p>S: 特産品を売っている。</p> <p>S: 経済発展しているところとしていないところがある。</p> <p>S: 格差がある。</p> <p>S: 外国とのつながりがある。</p> <p>T: まだ気付いていないつながりがありそうだね。 アジア州の発展に関係している共通点やつながりを考えていこう。</p> <div data-bbox="129 1070 1018 1196" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><めあて> アジア州の各地域の経済発展における、共通点やつながりを考えよう。</p> </div>	
<p>2 振り返りシートの記述を基に、アジア州の経済発展の理由を3つのキーワードに絞って考察し、グループで話し合う。 (14:16)</p> <p>T: 振り返りシートのキーワードを参考にして、発展に関係する3つのキーワードに絞って考えましょう。(学習活動の流れの説明)</p> <p>S: (個人活動に入る) (既習のシートからキーワードをみつけ理由を考える。)</p> <p>T: グループでシェアしましょう。(14:24) 順番を付けたり、説得力を増したりするには資料を活用して、話し合っ決めてみましょう。 (グループで相談して3つに絞る。)</p> <p>(各自で3つのキーワードについて選んだ理由を説明する。)</p> <p>S: 外国との関わりかな。 外国と関わることで自分たちの国にあった資源を有効活用していると考えたから。</p> <p>S: 共通することが多かったのは格差かな。 人口増加も大事だね。</p> <p>T: 3つに絞れたら、入力した班のデータを提出してください。</p>	

**3 グループでまとめたアジア州の急速な経済発展の理由を、
学級全体で共有する。** (14:38)

T: キーワードを説明してください。(板書で構造化していく)

S: ①外国とのつながり ②人口 ③格差
外国とつながらないと輸出がしにくい
人口が多いことで、労働力が確保できる
格差が広がっている

S: ①輸入 ②1日中時間稼働 ③輸出
ICT 関連企業がアメリカなどと協力して活動し輸出を伸ばす

S: ①輸出 ②人口 ③制度
OPEC など ASEAN などのつながり

S: ①工業化 ②輸出と輸入 ③外国とのつながり
工業化が進んだから輸出入が伸び発展していった。

S: ①輸出・輸入 ②人口増加 ③海外企業
海外企業が進出したことで、機械類や石油関連の輸出がのびた。

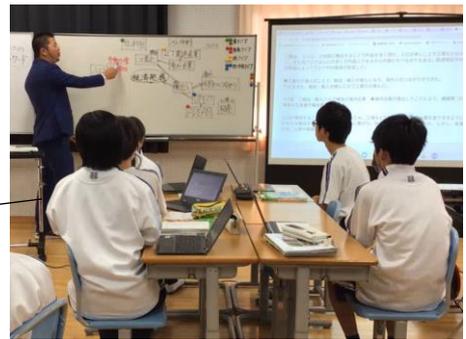
S: ①人口 ②輸出 ③格差
人口の多いアジアに外国企業を呼び込んだ。優秀な人材が多いので外国企業に採用される。

(教師が構造化した板書を使い各班の意見を確認する)

T: 人口が多いと労働力が増えるだけかな。なぜ海外企業はわざわざアジアに来るのかな。

S: 豊富な労働力があるから、賃金が安くすむ。

T: 海外企業との連携・ICT 関連企業・工業化も大事な要素なんだね。(構造化した板書で確認していく)



4 本時のまとめをし、一人一人が学習の振り返りをする。

(14:55)

(教師が板書にまとめていく)

T: 人口が増加・安い労働力・工業化・資源が豊富にある。
他地域とつながりながら発展してきた。

T: ICT 端末で個人の振り返りをしましょう。
(数人発表する。)



<生徒の振り返り>

- ・今までのアジア州の学習を振り返ることで、アジア州の共通点が浮き彫りになって、理解が深まった。格差や公害など経済発展が理由で起きることもある。自分では気付かなかったことも、周りとの話合いで気付くことができてよかった。